第 号

令和 年 月 日

群馬県知事 あて

所 在 地

申請者 名称・医療機関名

代表者名

令和5年度群馬県外来対応医療機関設備整備事業費補助金の変更交付申請について

令和 年 月 日付け群馬県指令感疾第 号で交付決定を受けた補助事業について、 群馬県外来対応医療機関設備整備事業費補助金交付要綱第8に基づき、内容を変更したいので 申請します。

記

- 1 変更理由
- 2 変更内容

3 補助金変更申請額

 交付決定額
 金
 円

 増減額
 金
 円

変更申請額 金 円

- 4 その他必要な書類
 - ・事業実施計画書 (別紙1のとおり)
 - ・補助金所要額調書 (別紙2のとおり)
 - ・補助金所要額明細書(別紙3のとおり)
 - ※ 様式第1号の別紙1、2、3に準じて作成すること。

なお、当初申請と異なる箇所については、変更前を上段に () 書きし、変更後を下段に記入すること。

令和5年度 群馬県外来対応医療機関設備整備事業費補助金 事業実施計画書

医療機関名	
代表者名	

1 医療機関の設備整備計画

(1) 整備台数等

(単位:円)

設備名	規格	必要数	所要額	納品予定時期
HEPAフィルター付き 空気清浄機				
HEPAフィルター付き パーテーション				
個人防護具				
簡易ベッド				
簡易診療室及び付帯 する備品				
総額				

	(2)	必要理	曲
--	---	---	---	-----	---

2. 添付書類

- (1) カタログ及び見積書(2) その他参考となる書類

令和5年度 群馬県外来対応医療機関設備整備事業費補助金 所要額調書

医療機関名	
所属部課・担当者名	
電話番号	
メールアドレス	

(単位:円)

医療機関名	総事業費	寄附金その 他の収入額	差引事業費 ((A) - (B))	対象経費の 支出予定額	基準額	選定額	補助金所要額	県補助 交付決定額
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)
合計額								

- (注) 1 「総事業費」欄には、当該事業に係る部分のみを記入すること。
 - 2 「選定額」欄には、別紙3と同額を記載すること
 - 3 「補助金所要額」欄には、「選定額」と「差引事業費」とを比較して少ない方の額に、補助率を乗じて得た額を記入すること。 ただし、算定された額に1,000円未満の端数を生じた場合は、これを切り捨てるものとする。

令和5年度 群馬県外来対応医療機関設備整備事業費補助金 所要額明細書

医療機関名

(単位:円)

									1	(丰匠:11)
			基準額		対象	象経費	支出予定額		選定額	
品	目	数量	単価(税込)	金額	規格 (型式)	数量	単価(税込み)	金額(税込み)	金額(税込み)	注意事項
HEPAフィルター	-付き空気清浄機		905, 000	0		0		0	0	・1施設当たり1台 ・簡易なダクトエ事により、既存の診療室を陰圧状態に切り替えられる装置 ・リース又は購入費及びダクトエ事費のみ対象
HEPAフィルター作	寸きパーテーション		205, 000	0		0		0	0	
個人	防護具	患者数	3, 600 医療従事者数	0		/			0	・マスク、ゴーグル、ガウン、グローブ、キャップ、フェイスシールド等 ・購入数の上限は、疑い患者数×患者を診療する医療従事者数
簡易	ベッド		51, 400	0		0		0	0	
簡易診療室及び 付帯する備品	簡易診療室付帯する備品			0		0	0	0	0	【簡易診察室】 ・プレハブやテント、カーポートなど簡易な構造で 緊急的かつ一時的に設置するもの ・建設や改修工事は対象外 【付帯設備】 ・簡易診療室の整備に伴って一体的に整備するもの (エアコン、トイレ、洗面台など) ・付帯する備品のみの申請は対象外 ・医療機器や既存の診療室のための備品は対象外
	計			0				0	0	

(注)品目及び数量を記入するとともに、必要に応じて「規格」欄には商品名や仕様・規格など参考となる事項を具体的に記入すること。

様式第2号

群馬県知事 あて

記入例

号 第

1)申請日:令和5年9月30日

2) 医療法人の場合は法人名を必ず 記載してください。

3) 法人の場合は理事長名としてください。

令和5年9月30日

所 在 地

前橋市大手町1-1-1

申請者 医療法人ぐんま GCクリニック 名称・医療機関名

> 代表者名 理事長・院長 〇〇 〇〇

令和5年度群馬県外来対応医療機関設備整備事業費補助金の変更交付申請について

令和5年8月○日 付け群馬県指令感疾第 30464-○○ 号で交付決定を受けた補助事業について、 群馬県外来対応医療機関設備整備事業費補助金交付要綱第8に基づき、内容を変更したいので 申請します。

4) お送りした指令書の日付と指令番号(感疾第*****号)を記載してください。

記

1 変更理由

疑い患者数の増加により、個人防護具の追加購入が必要なため。

2 変更内容 個人防護具の追加購入 5)変更理由と変更内容は詳細に記載してください。(本例を参考)

補助金変更申請額

増 減 額

交付決定額

1,000,000

500,000

変更申請額 金 1,500,000

円 円

4 その他必要な書類

• 事業実施計画書 (別紙1のとおり)

金

金

- (別紙2のとおり) • 補助金所要額調書
- ・補助金所要額明細書(別紙3のとおり)
- ※ 様式第1号の別紙1、2、3に準じて作成すること。

なお、当初申請と異なる箇所については、変更前を上段に()書きし、変更後を下段に記入すること。

6) 指令書に書かれた金額を「交付決定額」欄に記載し、 増額分を「増減額」、増額後の合計を「変更申請額」に 記載してください。

令和5年度 群馬県外来対応医療機関設備整備事業費補助金 事業実施計画書

医療機関名	ぐんまちゃんクリニック
代表者名	院長 赤城 太郎

1 医療機関の設備整備計画

記入例

(1) 整備台数等

(単位:円)

				(- - : 1 3/
設備名	規格	必要数	納品予定時期	
HEPAフィルター付き 空気清浄機	•••	1	1, 205, 000	令和5年5月納品済
HEPAフィルター付き パーテーション	**	(2)	(400, 000) 600, 000	令和5年6月納品済
個人防護具	サージカルマスク 被滅菌手袋	(600) 1, 200	(1, 500, 000) 2, 500, 000	令和5年7月納品済
簡易ベッド	000	1	50, 000	令和5年8月納品済
簡易診療室及び付帯 する備品	簡易陰圧室**	1	500, 000	令和5年9月納品済
総額			(3, 655, 000) 4, 855, 000	

(2)必要理由

事業期間内における疑い患者数の増加に伴い、院内の感染防止対策に必要な個人防護具を購入するため。

- 2. 添付書類
- (1) カタログ及び見積書(2) その他参考となる書類

令和5年度 群馬県外来対応医療機関設備整備事業費補助金 所要額調書

記入例

当初申請と異なる箇所については、 変更前を上段に()書きし、変更後を下段に記入 ※変更前の内容について、手書き等で記入してください。

医療機関名 所属部課・担当者名 電話番号 メールアドレス

ぐんまちゃんクリニック 事務 榛名 花子
027-226-2901
gairai@prof.gunma.lg.jp

(単位・円)

								(単位:口)
医療機関名	総事業	付金その の収入額	差引事業費 ((A) - (B))	対象経費の 支出予定額	基準額	選定額	補助金 所要額	県補助 交付決定額
	((B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)
ぐんまちゃんクリニック	(3, 655, 000 4, 855, 0	d	(3, 655, 000) 4, 855, 000	(3, 655, 000) 4, 855, 000	(4, 026, 400) 6, 391, 400	(3, 355, 000) 4, 555, 000	(3, 355, 000) 4, 555, 000	(3, 355, 000) 4, 555, 000
合計額	(3, 655, 000) 4, 855, 00	0	(3, 655, 000) 4, 855, 000	(3, 655, 000) 4, 855, 000	(4, 026, 400) 6, 391, 400	(3, 355, 000) 4, 555, 000	(3, 355, 000) 4, 555, 000	(3, 355, 000) 4, 555, 000

- (注) 1 「総事業費」欄には、当該事業に係る部分のみを記入すること。 2 「選定額」欄には、別紙3と同額を記載すること。 3 「補助金所要額」欄には、「選定額」と「差引事業費」とを比較して少ない方の額に、補助率を乗じて得た額を記入すること。 ただし、算定された額に1,000円未満の端数を生じた場合は、これを切り捨てるものとする。

令和5年度 群馬県外来対応医療機関設備整備事業費補助金 所要額明細書

記入例

当初申請と異なる箇所については、 医療機関名 ぐんまちゃんクリニック 変更前を上段に()書きし、変更後を下段に記入 ※変更前の内容について、手書き等で記入してくださ (単位:円) 対象経費支出予定額 選定額 基準額 品目 注意事項 規格 数量 単価 (税込) 金額 (税込み) 金額 数量 単価 (税込み) 金額 (税込み) (型式) 1施設当たり1台 905,000 ・簡易なダクト工事により、既存の診療室を陰圧状態に切り替えられる装置 HEPAフィルター付き空気 905,000 905,000 ... 1 1, 205, 000 1, 205, 000 ・リース又は購入費及びダクト工事費のみ対象 (400,000)(400,000) (410, 000) (2) HEPAフィルター付きパーテーショ 205.000 200.000 615,000 600,000 600,000 (600) 3.600 1, 200 ・マスク、ゴーグル、ガウン、グローブ、キャッ (1,500,000) プ、フェイスシールド等 2,500,000 ・購入数の上限は、疑い患者数×患者を診療する医 サージカルマスク 患者数 医療従事者数 (2, 160, 000)(1.500.000)個人防護具 4. 320. 000 被滅菌手袋 2, 500, 000 療従事者数 (300)600 疑い患者数を記入(右記参照) (円単位まで記人) 【計算例】 簡易ベッド 51.400 51, 400 000 1 50,000 50,000 50,000 疑い患者数600人(R5.4~9月実績600人 簡易診療室の数に関わらず、 1台あたりの単価を記入 ×医療従事者数2人(医師1、看護師1)=必要数1,200 対象経費がある場合には、1を記入 簡易診療室の種類及び 付帯する備品の名称を記入 【簡易診察室】 簡易診療室 500,000 500.000 ・プレハブやテント、カーポートなど簡易な構造で 緊急的かつ一時的に設置するもの 全ての簡易診療室及び 建設や改修工事は対象外 簡易診療室及び 500,000 500.000 500,000 【付帯設備】 簡易陰圧室** 付帯する備品 付帯する備品の総額を記入 ・簡易診療室の整備に伴って一体的に整備するもの 付帯する備品 (エアコン、トイレ、洗面台など) ・付帯する備品のみの申請は対象外 医療機器や既存の診療室のための備品は対象外 (4, 026, 400) (3, 655, 000) (3, 355, 000) 計 6, 391, 400 4, 855, 000 4, 555, 000

(注) 品目及び数量を記入するとともに、必要に応じて「規格」欄には商品名や仕様・規格など参考となる事項を具体的に記入すること。